



底層に静止することが多く、泳ぐ時は水中を飛ぶ様に優雅に泳ぐ。北潟湖産 全長:約30cm

アカエイ科 アカエイ属 【標準全長】100cm

アカエイ

学名: *Dasyatis akajai*

分布域 日本全国に分布する。

生息域 沿岸部の砂底に生息する。
幼魚は汽水域にも侵入する。



腹面外縁部は黄色く、中央部は白色。

体形は平たく円盤状の体に細く長い尾部を持つ。眼や口・鰓口は腹面にあり、背面には入水口がある。体色は背面が茶褐色。腹面は白色で外縁が黄色に縁どられる。また、尾部には毒棘があり刺されると、激しい痛みが数週間も続く。通常は沿岸部(海水域)の砂底部に生息するが、幼魚は河口部など汽水域にも侵入する。食性は動物食性で底性動物や甲殻類・タコ・イカ・小魚など食べる。繁殖形態は卵胎生。浅い海で春～夏にかけて体長10cmほどの幼魚を5～10匹ほど産む。

水槽での飼育は可能。飼育水には海水を用いる。細かい底砂を入れた大き目の水槽が良い。餌は活きたエビや小型のハゼの仲間を与える。

在来種

周縁魚

※ 幼魚は淡水の注ぎ込む様な水深は20cm～30cmの浅い汽水域でも稀に視られる。動きは比較的緩やかで水中を飛ぶ様に優雅に泳ぐ。毒を持つが、触ったりしない限り人を刺すことはない。